

食育月間の取り組み

所属団体名	東大阪市	
施設等名	つどいの広場 すまいる	
取組の名称	絵本の読み聞かせ	
実施時期	2025 年 6 月 5 日(木)～6 月 30 日(月)	
取組みの目的	☐ 共食の推進 ☐ 朝食の摂取 ☐ 栄養バランスの良い食事の摂取 ☐ 野菜の摂取 ☐ 生活習慣病やフレイル予防・改善のための良い生活習慣の実践	☒ よくかんで味わって食べる ☐ 栄養成分表示への理解促進 ☐ 食品の安全性に関する知識の普及 ☐ 農産物の栽培体験の機会提供 ☐ 食品ロスの削減 ☐ 伝統料理や郷土料理の伝承
取組内容	6月は食育月間を設けました。 広場では0～2歳の親子が参加されています。 午前と午後に絵本タイムの時間(11:45 と 14:45)を設けていて食に関する絵本の読み聞かせを行いました。 (例) ・おいしいな！ ・ノンタンもぐもぐ ・じゃがいもちゃん ・ぷちとまとちゃん ・おまめちゃん ・あさごはん できた！ ・いただきまーす ・おやさいとんとん	

食育月間の取り組み

所属団体名	東大阪市	
施設等名	NPO 法人 コミュニティワーク つどいの広場 Twinkle	
取組の名称	野菜スタンプで遊ぼう	
実施時期	R7 年6月13日	
取組みの目的	☐ 共食の推進 ☐ 朝食の摂取 ☐ 栄養バランスの良い食事の摂取 ☒ 野菜の摂取 ☐ 生活習慣病やフレイル予防・改善のための良い生活習慣の実践	☐ よくかんで味わって食べる ☐ 栄養成分表示への理解促進 ☒ 食品の安全性に関する知識の普及 ☐ 農産物の栽培体験の機会提供 ☒ 食品ロスの削減 ☐ 伝統料理や郷土料理の伝承
取組内容	参加者:大人8名・0～1歳の子ども8名・地域ボランティア1名 夏野菜に触れ、ツルツルやザラザラした触り心地を親子で実感してもらいました。 野菜それぞれの切った断面を実際に見てもらい、野菜カードにスタンプを押して楽しみました。 最後にTシャツ型の画用紙に好きな野菜、好きな色を選んで模様をつけました。 色とりどりのTシャツが出来上がり、とても色鮮やかでした。 野菜スタンプを通して、野菜への親しみが増し、食への興味に繋がればいいなと思いました。   	

食育月間の取り組み

所属団体名	東大阪市	
施設等名	つどいの広場 ほんわかルーム	
取組の名称	食育月間 【絵本で食育】	
実施時期	6月9日(月)～6月30日(月)	
取組みの目的	☒ 共食の推進 ☐ 朝食の摂取 ☐ 栄養バランスの良い食事の摂取 ☒ 野菜の摂取 ☐ 生活習慣病やフレイル予防・改善のための良い生活習慣の実践	☐ よくかんで味わって食べる ☐ 栄養成分表示への理解促進 ☐ 食品の安全性に関する知識の普及 ☐ 農産物の栽培体験の機会提供 ☐ 食品ロスの削減 ☐ 伝統料理や郷土料理の伝承
取組内容	【目的】 ・色々な食べ物があることを知り、食べ物に親しみを持ってもらう ・ご家庭での食育への取り組みのハードルを下げてもらう 【対象】 0～3歳の子どもとその保護者 【場所】 つどいの広場 ほんわかルーム 【取り組み】 ・毎日の読み聞かせの時間に、食べ物に関する絵本を読む。 ・絵本の内容に合わせた手遊びなどで興味をひく。 ・保護者の方に、家庭でもできる食育について、お話しする。 【参加者の様子】 ・子どもたちは、絵本や手遊びを楽しんでくれました。絵本の野菜や食べ物を食べる真似をしたり、自分で絵本をめくってみたりして遊んでくれていました。 ・保護者の方も、写真絵本のお弁当などをじっくり見て、どうやって作るのかなど、お話しが弾んでいました。 ・食育というと、難しく考えてしまいがちですが、普段の食事の時間にできることなどを伝えていくと、しっかりと聞いてくれていました。	

食育月間の取り組み

所属団体名	東大阪市	
施設等名	NPO法人コミュニティワーク つどいの広場ピッコロ	
取組の名称	・寒天、春雨遊び ・パン作り ・野菜スタンプ	
実施時期	令和7年 6 月	
取組みの目的	☒ 朝食の推進 ☐ 朝食の摂取 ☐ 栄養バランスの良い食事の摂取 ☒ 野菜の摂取 ☐ 生活習慣病やフレイル予防・改善のための良い生活習慣の実践	☐ よくかんで味わって食べる ☐ 栄養成分表示への理解促進 ☐ 食品の安全性に関する知識の普及 ☐ 農産物の栽培体験の機会提供 ☐ 食品ロスの削減 ☐ 伝統料理や郷土料理の伝承
取組内容	「寒天、春雨遊び」 食紅で色付けした寒天や春雨ならではの感触を楽しみ、五感をたくさん使って遊びました。 手で潰したり、型抜きをしたり、お皿やコップ、スプーンを使ってままごと遊びにも、集中して取り組んでいました。    「パン作り」 生地に具材を入れ、おむすびの形に成型し、親子でコミュニケーションをとりながら楽しく参加されていました。   「野菜スタンプ」 ピザに見立てた画用紙に、人参、ピーマンを使って絵の具でスタンプをしました。 野菜の断面のおもしろさを感じながら、喜んで取り組んでいました。  	

食育月間の取り組み

所属団体名	東大阪市、東大阪私立保育会	
施設等名	くすのきわんぱくクラブ	
取組の名称	遊びを通して食事の楽しさ、大切さを知ろう！！	
実施時期	6 月	
取組みの目的	☒ 共食の推進 ☒ 朝食の摂取 ☒ 栄養バランスの良い食事の摂取 ☒ 野菜の摂取 ☐ 生活習慣病やフレイル予防・改善のための良い生活習慣の実践	☒ よくかんで味わって食べる ☒ 栄養成分表示への理解促進 ☐ 食品の安全性に関する知識の普及 ☐ 農産物の栽培体験の機会提供 ☐ 食品ロスの削減 ☐ 伝統料理や郷土料理の伝承
取組内容	遊びを通して食事の楽しさを親子で共有し、興味を持って食卓を囲めるよう取り組んだ。 対象は0～3歳児とその保護者。 開催場所は、普段から利用されている子育て支援教室。1回の開催に6～8組が参加。計6回開催。 まず初めに、エプロンシアターの中で歌を通して三色食品群を導入。その後、カラーボールを使って三色食品群の食品分けゲームをし、身近な食べ物がどういう働きをするか学ぶ。 エプロンシアターでは、馴染みのメロディーに乗せて三色食品群それぞれの働きを伝えた。エプロンのポケットから、次々と出てくるご飯やお野菜のマスコットに子ども達は目を輝かせて見入っていた。 カラーボールを使った食品分けゲームでは、それぞれの食品群に口を開けた動物がおり、口の中に食品を分けていくという形にした。 色別に分けて動物に食べさせたり、バランス良く色んな食品を食べさせたりしながら、親子の会話が弾むひとときとなった。	



